

※下表内各項目の人数(数字)は、サンプルとして入力してあります。各校の実数を上書き入力していただくと、対応して右のグラフも変わります。
 ※この欄は印刷の際は、表示されないように設定してあります。

木曾境川

町田市立木曾境川小学校
学校だより
令和5年3月3日(金)
校長 新沼 聡
【学校評価特列号】

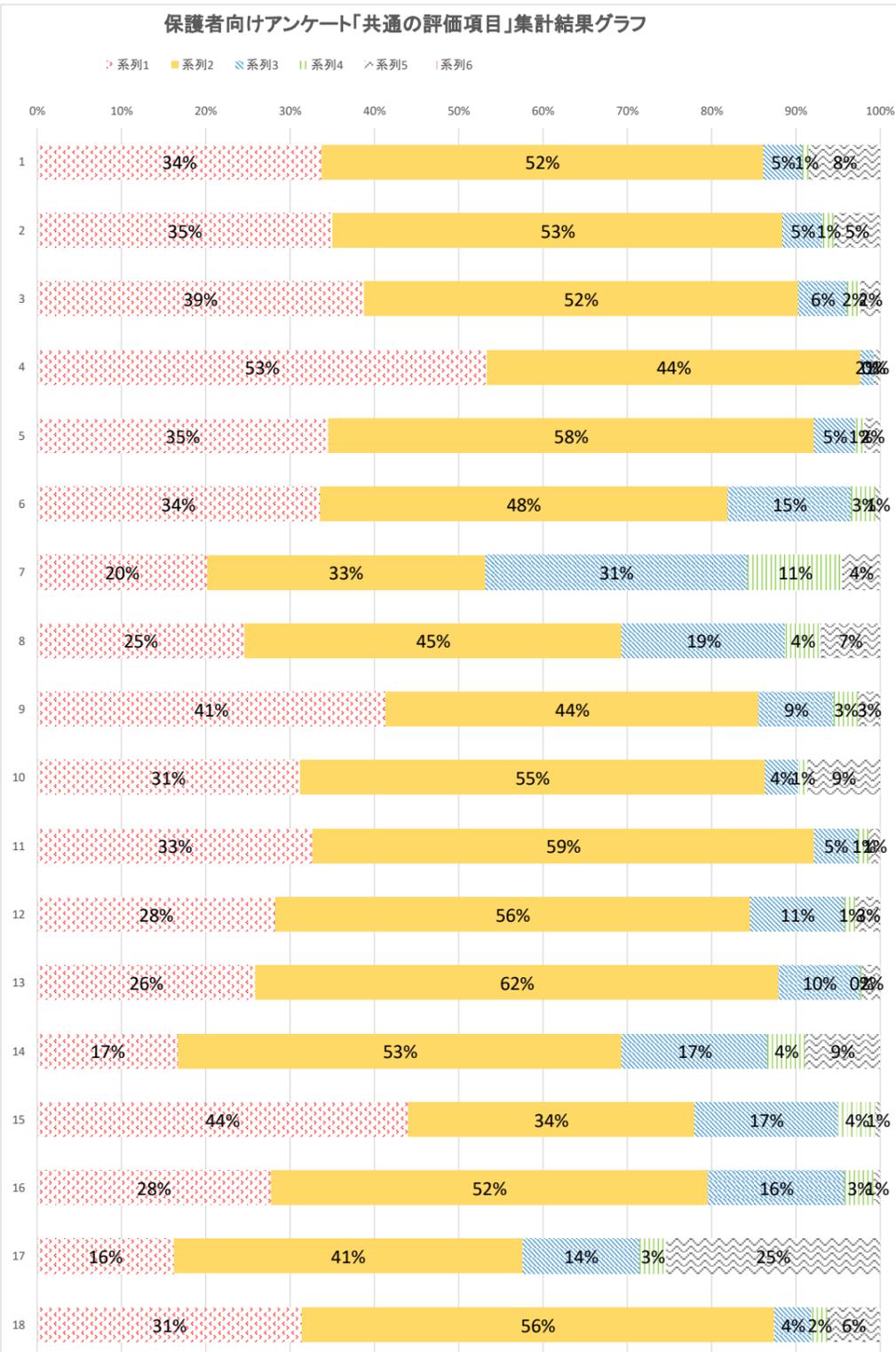
教育活動に関する保護者アンケートの結果について

日頃より学校の教育活動にご理解とご協力をいただきありがとうございます。11月に実施した学校評価アンケートの集計をまとめました。保護者、地域の皆様に報告させていただきます。

今年度は配布数440枚に対して、382枚ご提出いただきました。(86%)

		評価項目						1	2	3	4	5	合計(人)
								1	2	3	4	5	合計(人)
1	社会現に関わられた教育課程の	①学校は、地域人材を積極的に活用した教育活動を行っている	129	200	18	3	32	382					
		②学校は地域と一体となって子どもたちを育てている。	134	204	18	5	21	382					
		③学校は、保護者や地域の方に対して情報発信をしている。	148	197	22	6	9	382					
		④学校は、保護者会や学校公開、学校行事などで、教育活動を公開している。	204	169	6	0	3	382					
		⑤学校は、ICT(学習機器)を積極的に活用している。	158	169	34	11	10	382					
2	確かな学力の育成に関する	①お子様は、各教科の基礎的・基本的なことが身に付いている。	132	220	19	4	7	382					
		②お子様は、宿題や家庭学習に積極的に取り組んでいる。	128	185	56	11	2	382					
		③お子様は、学校ですすんで読書をしている。	77	126	119	43	17	382					
		④お子様は、英語学習に楽しく取り組んでいる。	94	171	74	16	27	382					
		⑤お子様は、ICT(学習機器)を積極的に活用している。	158	169	34	11	10	382					
3	豊かな心の涵養(心の教育及び生活指導含む)に関する	①学校は、いじめ防止や体罰防止に取り組み、子供の人権を大切にしている。	119	211	15	4	33	382					
		②お子様は、学校のきまりや家庭でのきまりを守っている。	125	227	20	5	5	382					
		③お子様は、あいさつをきちんとしている。	108	215	43	5	11	382					
		④お子様は、交通事故防止や不審者対応などの安全意識が身に付いている。	99	237	37	1	8	382					
		⑤お子様は、ICT(学習機器)、スマートフォンなどによるネットマナーが身に付いている。	64	201	66	17	34	382					
4	体の育成やにか	①お子様は、日常的に、運動やスポーツ(遊びや部活動を含む)に積極的に取り組んでいる。	168	130	65	17	2	382					
		②お子様は、食に関する知識や望ましい食習慣、生活習慣が身に付いている。	106	198	62	13	3	382					
5	自由記述(抜粋)	①学校は、木曾中学校と連携して教育活動に取り組んでいる。	62	158	53	12	97	382					
6	自由記述(抜粋)	①学校は、校内整備や校内美化に取り組んでいる。	120	214	17	7	24	382					

配布数	回収数	回収率
440	382	86.8%



学校評価を受けての分析・考察

「社会に開かれた教育活動を実現すること」について
 ①②については、各学年が地域協働学習をすすめる中で地域の皆様に多大なるご協力をいただき、多くの方に肯定的なご意見をいただいております。
 ③④については、「コロナウイルスによる感染症が蔓延する中」という前提で、できる範囲での学校公開や運動会等の行事ができたことで9割以上の肯定的なご意見をいただいております。また、自由意見の中には「ほぼ毎日、学校ホームページに学校の様子が掲載されるので、それを見ることで様子がわかる」などのご意見をいただいております。しかし、「保護者会の数」や「公開日の増加」についてのご要望もいただいております。
 これからも保護者、地域の皆様への教育活動の公開や情報発信、また教育活動にご参加いただきながら、保護者、地域、学校が力を合わせてより良い木曾境川小学校を作っていきたいと思っておりますので、引き続きご協力のほど、よろしくお願いいたします。

「確かな学力の育成に関すること」
 3年生以上(2年生は3学期から)が取り組んでいる朝のモジュールの時間に、集中して漢字の学習に取り組んでいます。また、必要に応じてnavimaを活用して前の学年の単元を振り返ることで、現在の学年で取り組んでいる学習内容の理解が深まっています。そのことから基礎基本の定着がみられるようになってきたのだと思います。
 例年③の読書に関しては肯定的なご意見が低い傾向にあります。昨年度・今年度は53%と少し上向きになっていますが、まだまだ低い傾向にあります。今年度は3年ぶりに保護者ボランティアの皆様による読み聞かせを行いました。今後も感染状況を見極めながら、子供たちの読書に対する興味関心を広げるような取り組みを考えてきます。読書は語彙を増やし、知識を豊かにするもので、小さい頃に読書の習慣があると、大人になって自ら本を取るようになるそうです。読書については、今後も啓発を続けていきます。
 英語学習については、肯定的なご意見が70%と少し低いように感じられます。MEPS(英語指導の補助専門員)やALTと連携を深めながら、「楽しいもの」という意識をもたせて、学習を積み重ねさせていきます。

「豊かな心の涵養(心の教育及び生活指導含む)に関すること」について
 おおむね8割以上の肯定的なご意見をいただいております。いじめや体罰については、児童からのアンケート以外に、教職員が年3回の研修を通して、発生防止に取り組んでいます。自由意見では「学校で友人関係のトラブルがあったときに、担任の先生が親身になって話を聞き、解決してくれた」というものを多数いただいております。
 ③の挨拶については肯定的なご意見が84%あり、登下校を見守ってくださっている地域の方々からも「挨拶ができる子が多い。」とお褒めの言葉をいただいております。特に挨拶は社会生活上の基本であります。さわやかな生活の基本である挨拶が自然とできるように、これからは学校生活の様々な場面で指導、啓発を行ってまいります。
 当項目の中で⑤は肯定的なご意見が70%と低くなっています。Chromebookの持ち帰りが始まり、これまで以上にインターネットを利用する機会が増えたことで、課題と捉えているご家庭が増えた為だと思われます。これからの情報活用社会ではインターネットは必要不可欠なものです。規制、制限をすることも必要ですが、適切な活用方法についての指導も必要です。学校と家庭それぞれの「SNSルール」を基に指導、見守りをしていく必要があります。保護者の皆様もご協力をお願いいたします。

「健全な体の育成に関すること」について
 77%の肯定的なご意見をいただいております。学校では、休み時間に教員が積極的に外に出て、児童と一緒に体を動かすことで、安全管理だけでなく運動の啓発も行っています。また、放課後はまちともによる校庭開放も実施していますので、ぜひご活用ください。
 食に関しては、感染症対策を講じる中で「楽しく」というのは難しいのが現状ですが、献立の工夫や「食」に関する様々な取り組みをすすめていきます。

「小中一貫(連携)教育の取組みに関すること」について
 今年度は双方の教員が授業参観をして意見を交流する学校連携や、6年生の部活動体験等小中連携の活動を行いました。

「校内環境に関すること」について
 美化委員が清掃活動をしたり、栽培委員が花壇の整備をしたりしています。また、用務主事が2人体制で敷地内の美化に取り組んでいるために、多くの肯定的なご意見をいただきました。

	<p>・毎日子供が楽しく学校生活を送ることができ、安心しております。 ・子供は先生に何でも話せるようで先生との信頼関係ができていてよかったです。 ・いつも情熱をもって子ども達と接して下さりありがとうございます。コロナ渦での行事実施にも感謝しております。 ・懇談会や保護者会の回数を増やしてほしいです。保護者同士の交流の場があると嬉しいです。 ・地域との交流やゲストティーチャーの授業を子供たちは楽しんでいるようです。</p>	<p>・コロナで大変かと思いますが、もう少し授業を参観できる機会があると嬉しいです。 ・昇降口の砂の汚れが気になります。トイレがもう少しきれいになるとよいですね。 ・ICT教育、タブレットを使った学習について →学習以外に使用している時間が長いのが気になります。故障したときの代替機の対応がもう少し早くなるとよいです。 その他多くのご意見をいただいております。皆様の貴重なご意見を来年度以降の教育活動に反映させてまいります。</p>	
--	--	--	--